

<活動の様子>



タンデム自転車で競輪場を突っ走ろう！



車いすで競輪場を走ろう！



カントを体験しよう



固定ローラーで自己記録競争に挑戦！・プロ競輪選手の走行見学

<事業名>

サイクルチャレンジ2015 in 競輪場

<目的>

障がいがある私ができるなんて！！

健常者でもなかなか経験できない競輪場を走ること

障がい者にとってスポーツにさえ縁がないものとする人が多い中、競輪場を走ることが実現する。

そんなチャレンジすることで実現することができる、生きる喜びと可能性があることを実感してほしい。

<事業内容>

松山中央公園瀬戸風バンクトラックと中央フィールドで
競輪選手と一緒にタンデム自転車・車椅子を楽しむ。

<市民の参画や他団体との連携>

現役競輪選手、競輪OB、愛媛県庁や地元金融機関、南予からもパイロットボランティアが参加していただきました。
今年は車椅子のトラック体験走行もありました。そこでパラリンピック出場者の車椅子選手の井上さんにデモ走行をしていただきました。タンデム自転車、車椅子、共に障がい者・健常者の市民のみなさまに理解していただく
素晴らしいイベントとなりました。

<市民に対する PR>

出来ないではなく、やってみることで可能性を引き出す。

相互扶助の精神がみんなの喜びにつながる。

砥石のごとく磨き合える感動の出会い。